

# LIVING with SENSES

ISETAN  
LIVING FLOOR  
GRAND OPEN  
MARCH 2015

## 鹿児島睦 "装飾"展～花と鳥～

独特のタッチと図案構成により、動物や植物を表現する陶芸家の鹿児島睦。各地で開催される個展にはファンが殺到し、一部では入手困難とも言われている彼の作品の中から、今回伊勢丹新宿本店では、リモデルグランドオープンにあわせ、ポット型のアートピースをはじめ、花や鳥をモチーフとしたアートオブジェや壁面オブジェのウォールレリーフなど希少な限定アイテムを用意しました。また、プロダクトとして、優雅に翼を広げる鳥の姿を波佐見焼で表した「壁の鳥」のオブジェは3型11色と豊富な色彩で伊勢丹先行販売します。そのほか子供服ブランド「ファミリア」とのコラボレーションによるファブリックパネルなど鹿児島睦の豊かな世界観をご紹介します @伊勢丹新宿店5F〈ウエストパーク〉



「壁の鳥」は3型11色を展開予定。  
カラーバリエーション：ホワイト、ブラウン、ブラック、イエロー、ブルー、ライトブルー（以上、マット）。ホワイト、ブルー、ベージュ、ブラウン（以上、あめ釉）。クリーム（薄黄色）  
※左画像はサンプルのため実施の商品とは異なります。



ファミリアとの共同で制作したファブリックパネルでは、大小の花をモチーフに。



鹿児島睦のハンドメイドによるアートピースより。  
花と鳥のタワー（上）、鳥と木のオブジェ（下）。



鹿児島睦 Makoto Kagoshima

陶芸家。1967年福岡県生まれ。ショップのディスプレイ、マネジメントを経て、35歳から陶芸家の道に進む。陶器のほかファブリック、版画などを制作。アメリカ、イギリスなどでも個展を開いている。  
<http://www.makotokagoshima.com>

# LIVING with SENSES

ISETAN  
LIVING FLOOR  
GRAND OPEN  
MARCH 2015

## 活版印刷&箔押し工房

デジタルの波に押されながらも、その独特の風合いや美しい字組みが認められ、近年では若い世代からも高い支持を得ている活版印刷。リモデルを迎えた5階ステーションリーコーナーには、活版印刷&箔押しによるオリジナル名刺、ポストカード、便せん、封筒の制作が可能な工房が誕生。ウィンドー越しに作業風景を見学することもできます。ここでは、文字をベースとした多様なクリエイションを手がける「House Industries (ハウスインダストリーズ)」のオリジナルフォントを用いた世界初となる印刷サービスも可能です。

また、3月11日～24日にかけては、古いビンテージの木版と活版を用いたクリエイションを行うイギリスの「A TWO PIPE PROBLEM (ア・トゥー・パイプ・プロブレム)」によるスペシャルイベントを開催。3月11、14、15日には、主宰のステファン・ケニーによるワークショップも行います。



A TWO PIPE PROBLEM



House Industries



House Industries

House Industries ハウスインダストリーズ

アンディ・クルーズとリッチ・ロートがアメリカ・デラウェア州で1993年に設立したフォントデザイン会社。情感豊かなフォントを、フリーハンドのデッサンから一つひとつ丁寧に作りあげるその手法で、世界的な人気を誇る。日本ではハーマンミラーとのコラボレーションなど一流ブランドとの取り組みも数多く行っている。<http://www.houseind.com>

A TWO PIPE PROBLEM ア・トゥー・パイプ・プロブレム

**A TWO PIPE PROBLEM LETTERPRESS**

2008年にステファン・ケニーが設立した活版印刷工房。東ロンドンを拠点に、19世紀～20世紀にかけて使用されたビンテージの木版と活版印刷機を使った、プリント作品を手がけている。

<http://www.atwopipeproblem.com>

# LIVING with SENSES

ISETAN  
LIVING FLOOR  
GRAND OPEN  
MARCH 2015

## 季節を感じるカフェ「賚果 | RAIKA」

国産のフルーツを用いたフード&デザートメニューが揃うカフェが5階に誕生。創作和菓子で知られる「源 吉兆庵」のプロデュースによる空間は、和紙デザイナー、堀木エリ子手がけた創作和紙の壁紙や、ミナペルホネン×マルニ木工のコラボ家具が映えます。メニューの開発は、パリで経験を積んだ人気フードコーディネーターの黒田祐佳が担当し、季節の移り変わりとともに、旬の食材を使ったメニューをご用意。また、テーブルウェアも国内外の職人が手がけた器から料理に合わせて厳選しており、その多くは同フロアの食器売り場で販売しているので、実際に購入していただくこともできます。17時以降は、国産ワインやクラフトビールなどのアルコール類も販売いたします。

### 賚果 | RAIKA

☎ 03-3352-1111 (大代表)

OPEN：10時30分～20時

栃木県益子で作陶を行う二階堂明弘の器に盛りつけられたデザート「あまおうとフォンダンショコラ」(1,296円)。デザートはこのほかに、「金柑のフレッシュマリネとゴルゴンゾーラのチーズケーキ」(1,296円)も用意。フードメニューとしては、「鴨のコンフィ あまおうとトレヴィス グラノラのサラダ」「あまおうとフルーツマトの冷たいパスタ」(ともに1,781円)など、フルーツを組み合わせた絶品が揃います。※メニューは季節に応じて、変更します。



鈴木麻起子 Makiko Suzuki  
La Masion de Vent 主宰。滋賀県で作陶を行う。トルコブルーの陶器「Turkish (ターキッシュ)」を中心に、機能性&デザイン性ともに高い器を制作している。



花岡 央 Hiroi Hanaoka  
倉敷芸術科学大学ガラスコースを卒業後、大阪のfrescoにて辻野剛に師事。2013年に独立し、岡山県備前市に工房、ヒロイガラススタジオを開く。縦縞の模様が特徴的。



二階堂明弘 Akihiro Nikaido  
栃木県の益子で作陶を行う。現地の土を用いながら、ソリッドな焼物を作れることにトライしている。写真は錆器(しょうぎ)と呼ばれる黒い器。



一柳京子 Kyoko Hitotsuyanagi  
武蔵野美術大学陶磁専攻卒業後、東京に工房を構え独立。その後、ストックホルム、ロンドン、フランクフルト、サンディエゴに移り住み、各地の土地と土と釉薬で制作を行う。2005年に日本に拠点を戻す。

# LIVING with SENSES

ISETAN  
LIVING FLOOR  
GRAND OPEN  
MARCH 2015

## 快眠のためのコンサルティングサービス



人生の3分の1を占めると言われる睡眠時間。良い眠りは、身体や脳に十分な休息を与え、日々の生活を充実したものにしてくれます。しかし、仰向けに眠る人、横を向いた方が落ち着く人、寝返りを頻繁に打つ人など、寝る体勢やクセは千差万別。新しい寝具コーナーでは、スリープマスターやピロフィットターが、お客様それぞれに合った枕やマットレスなどのコンサルティングを行います。また、5部屋を用意したコンサルティングルームでは、4段階の調光システムにより夜や朝方の光を感じながら、本物の寝室さながらの環境のなかで枕やマットレスのテストングをしていただけます。また、ご希望に応じて、体圧分散の測定、枕のレンタルサービス（一部商品）なども実施しています。

マットレスはエアウィーヴやエア、ムアツ、枕はロフテーやテンピュール、テクノジェルなど、豊富なブランドを比較しながらお試しいただけます。



枕コーナーのラインナップは、とにかく豊富。5社以上のブランドから、常時100点以上の品揃えを誇る。自分にぴったりの枕に巡り合うことができるはず。



コンサルティングルームは、壁紙の色を各部屋で変えており、自宅の雰囲気に近いものなど好みに応じて選ぶことができる。

### PRESS CONTACT :

- ◆株式会社三越伊勢丹ホールディングス 宣伝部 伊勢丹 PR (担当 佐和) tel.03-3225-2474 fax.03-3225-3646 sawa\_chiaki@imhds.co.jp
- ◆daily press (担当 川村) tel.03-6416-3201 fax.03-6416-3202 mihokawamura@dailypress.org